談 員 懇

~議員定数削減について~

八峰町議会では、議員定数削減について、計3回議員懇談会を開催しました。 議員定数に関する議員懇談会における協議結果と、条例改正に至るまでの経過と考 え方について報告します。

●第1回議員懇談会(9月20日開催)

議員個々の考え方を述べ、「賛成」「反対」の立場で討論を行った。 その結果、「賛成7人、反対7人」となり、意見が分かれた。

●第2回議員懇談会(10月28日開催)

無記名投票を実施。

その結果、「賛成7人、反対7人」と なり、結論を得ない状況となった。

意見の中には、「同数ということは「現 状維持」ととらえるものではないか」な ど、様々な意見交換をしたが、八峰町議 会として「大同小異」の立場を取り、方 向としては「削減ありき」ということを議 会の総意とした。



無記名投票開票の状況

●第3回議員懇談会(11月5日開催)

具体的に個々の考え方を述べてもらった。

定数に関しては、「1人削減」が2人、他は「2人削減」が圧倒的に多く、現行の 14人から「2人減の定数12人」とすることにした。

●議員定数についての考え

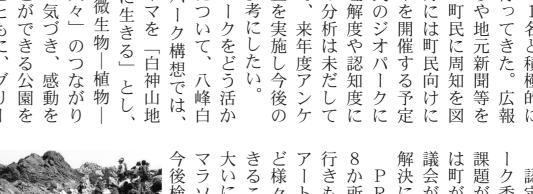
安易な定数削減は、住民意思の反映機能の低下を招く危険性をはらんでいると言え る。

次期選挙から定数 2 人削減となるが、今後の議員定数に関する検討に当たっては、 単なる経費削減の面からでなく、議会の役割・議会運営の在り方など、トータル的に 検討することが必要である。

ジオパークによる地域の 活性化を

どう支援されるのか 活性化にどう活かすの ないのでは。今後地域の らう手段としてジオア か。推進していくうえで、 町民に理解されて - クに認定 24 知っても

の恵みに生きる」とし、全体テーマを「白神山地 する理解度や認知度に。町民のジオパークに ト調査を実施し今後の を開催する予定 クをどう活



に認定され

いる



uれ、ハードがら15項目の ることで、産れたな観光形とな観光形

つ

行きも好調である。ジオ8か所で販売され、売れPRはポスターが町内 きることから素材として 解決に取り組みたい 主体となって課題

支援強化で メルマガでイベント情報 国最下位となってい な支援は考えられないか。 組織づくりによる積極的 **助は町とどのように連携** 平成12年度以降、 秋田県の婚姻率 の場の創出、 の活 る。 全

良悦 議員

独自でもっと 結婚支援を